



# わだつみ



久留米市立荘島小学校 校長



## いよいよ秋本番～〇〇の秋～

少し冷えた空気が心地よい時期となりました。この季節は物事に集中して取り組むことに適した時期で、芸術の秋、スポーツの秋、読書の秋など、様々な秋の取組があります。コロナ感染予防の点から「春」や「夏」については、いろいろな制約があり、それぞれの季節を楽しむことができなかったかもしれません。「秋」については、少しでも良さを感じて過ごしてほしいと思っています。

### 【芸術の秋】 どうして人間は食べられないのに

#### 豚は食べられてしまうの？



11月17日「文化芸術による子供育成推進事業」による観劇会を行いました。本校では、「子どもたちの芸術を愛する心を育て、豊かな情操を養う」ことを目的に、芸術鑑賞会（音楽鑑賞、観劇を交互に）を定期的に実施しています。普段直接鑑賞することの少ない芸術を直接鑑賞することは、感性を豊かにし新しい価値観を学ぶことができるだけでなく、知らなかった芸術に出会い、芸術を身近に感じるができる貴重な機会だと考えています。演目は「フランドン農学校の豚」（原作：宮沢賢治）。劇団からいただいたチラシには「どうして人間は食べられないのに、豚は食べられてしまうの？」と書かれていました。なぜなのでしょう！？どういったお話なのか、子ども達に聞いていただければと思います。

### 【スポーツの秋】 一生懸命がかっこいい！タイム走記録会！！

	時間	およその目標距離
低学年	5分間	800m (運動場8周)
中学年	6分間	1300m (運動場13周)
高学年	8分間	1700m (運動場17周)

11月26日（土）、天気にも恵まれ、全学年のタイム走記録会を予定通り開催しました。子ども達はこれまで中休みや体育の時間に練習をしてきました。

スポーツの良さは、仲間やライバルとともに高め合うところがありますが、「自分との勝負」というところにもあります。順位は、誰かが上がれば、誰かは下がります。みんな

なで上がることはできません。戦うべきは昨日の自分。試走の時の記録を縮めることができたなら、それが成長です。本校では、目標距離や目標ペースを各自設定し、記録を高めていくよう指導してきました。

次のコーン（番号）に向かって走っていく子ども達を見ていると、少しでも距離を伸ばそうとする強い気持ち<sup>つよ きも</sup>が伝わってくる表情<sup>ひょうじょう</sup>をしていました。真剣な顔つきは、とてもかっこいいですね。また、ほかの学年の子ども達の「もう少し、頑張れ〜！」とあたたかく応援する姿<sup>すがた</sup>も見られました。その応援の声で、ラストスパートする子どもがたくさんいました。仲間の応援の力は偉大ですね。



見に来ていただいたたくさんの家の方や地域の方はどのように感じられたでしょうか。最後になりましたが、コースの近くに立ち、子ども達を見守っていただきありがとうございました。

## 【勉学の秋】体験を通して学ぶ！！



11/14（火）6年を対象に「赤ちゃん先生」の学習を行いました。乳幼児づれの保護者から育児体験談等を聞くことを通して、家族や周りの人々の思いに気づき、自他を尊重する心を培う等、命の大切さを実感させる学習です。当日は、妊婦体験やおしめ替えを行いました。

11/21（月）「人々の生活や環境と森林との関係について理解と関心を深める」ことを目的に「森林環境講座」（1・2年参加）を行いました。身近な「どんぐり」を例に森林の大切さについてお話をしてくださいました。その後は、担当の方々が集められた木の実を使ってのクラフト体験。夢中で取り組みました。



さて、最後は教員の「研修の秋」です。本校では、毎年全ての学級で計画的に研究授業を行い、指導力の向上を図っています。子ども達の学習状況や実態をもとに、わかる授業・楽しい授業を目指して、学校全体で組織的・継続的に子ども達の学力向上に取り組んでいきます。